



申14号

## 2020年度賃金引き上げ等に関する 申し入れ第2回団体交渉を行う！④

**運車** (組合) ジョブローテーションで新たな職場へチャレンジするなど大きな変化を担う。要員不足で休日勤務をしつつ奮闘している。台風災害や異常時対応を含めて、日々の安全な運行、車両の提供を行い、会社の堅調な経営を支えているのは現場組合員の努力である。

(会社) 真摯な議論も踏まえて、社員も前向きに捉えていただき感謝している。

**工務** (組合) 安全・安定輸送の下支えをしてきた。災害復旧は不眠不休で危険な状況や自宅が被災する中でも対応してきた。在幹融合教育、オリパラ対応工事や検査時期変更なども行っている。

(会社) チームワークでの頑張りについて会社として認識している。会社として必要なバックアップをしていきたい。

**建設  
工事** (組合) 華々しい開発プロジェクトから目立たない連動更新まで、経営基盤を支える工事を行っている。助勤なども行い柔軟に対応している。努力に対して賃金引き上げで応えてもらいたい。

(会社) 目立たない水面下の努力に支えられていることは認識している。

**きかく** (組合) 様々な施策を世代交代やシステム化に対応をしつつ進めている。最近では、支社間、他系統、グループ会社、地域、学校も含めて調整して、JR 東日本の運営を支える努力をしている。非現業では直接お客さまサービスに対応する場ではないが、価値を向上させている。

(会社) 支社全体を見ている企画部門の苦勞は認識しており、感謝を述べたい。

**かんり** (組合) 多種多様な施策を勉強している。社員一人ひとりへのやる気を高め、レベルアップのために苦勞を重ねながら人材育成を行っている。業務が日々増えている苦勞を認めていただきたい。

(会社) 職場の人材育成の要になっている。昨今の施策のスピードでは社員への説明、異常気象への対応など苦勞を掛けている。共通認識を持って進められるように考えたい。

**医療** (組合) 新型コロナウイルスに対し、治療・診察・看護など、職務上、他の社員と異なる不安を抱えつつ行っている。また、医療の需要変化により高齢化社会のニーズも増えた。人材を確保して、医療職場の働きがいを高める必要がある。良質な医療を提供するための努力をしている。

(会社) 高齢化が進む中で医療職場では様々なケースに対応しなければいけない。人材確保がなかなか厳しい中で、会社として出来る手を打ちながら、判断して対応したい。

**オリ  
パラ** (組合) 要員が逼迫している職場が多い中でオリンピック期間中は広範囲で深夜輸送、首都圏に限らず大会に合わせた増発、JR東京総合病院も連携して対応していく。単にオリパラで終わらず、今後のインバウンドのお客さま誘致という重要な位置付けになっていく。

**オリパラの成功に向けて、更に社員の働き度が上がることに對して投資をするべきだ!**